

平成25年度北海道小学校長会地区活性化支援事業【実践事例レポート】

- 1 報告地区 : 石狩地区
- 2 事例報告学校名 : 恵庭市立恵み野小学校
- 3 報告者職・氏名 : 校長 駒場 義剛
- 4 キーワード : 組織力を生かした学力向上



恵庭市立恵み野小学校



1 はじめに

恵み野地区は道央圏恵庭市の北東部に位置し、自然と都市の調和が図られ、「まちづくり100選の街」に選ばれたこともあります。「花の街」としても道内外から注目され、家々のガーデニングが夏の街を彩っています。

恵み野団地の発展と共に歩んできた本校は、昨年開校30周年を迎えました。落ち着いた校風の中で、学力向上の取組をしっかりと進めています。



恵庭は、本が好きになる「読書のまち」

左の写真は、本校の朝の学校図書館。一日で一番図書館が混み合います。恵庭市は、全小中学校に学校司書が配置され、児童の読書指導や保護者ボランティアと連携した活動を行っています。

児童の読書意欲も高まり、本校の平成24年度平均貸し出し冊数は、1人118冊でした。

2 学力向上に向けた具体的な取組

(1) 「課題」と「目標」の共有

学力向上の取組を進めるに当たって、最も大切にしているのが、課題と目標の共有です。

市で行っている標準学力テストと全国学力・学習状況調査については、詳しい結果分析を職員研修の資料に用い、児童のつまづきや学習状況の傾向を全体で検討し、課題の共有に役立てています。

保護者向けに毎年発行している「学校のしおり」

には、単なる約束事だけでなく、家庭学習、教材の準備、学校で行っている指導方法の工夫やノート

の活用などの項目を設け、学校が目指している方向や目標について詳しく解説しています。

学校のしおりは、就学時検診時にも配付し、新入生の保護者にも理解を図っています。



学校のしおり



（全国学力）
自校児童の答案を
使った職員研修

12

